

# CSW68合意結論のゼロドラフトに向けて JAWWの意見とその成果

2024年5月15日@CSW68報告会  
JAWW

# JAWWの意見

ゼロドラフトでは、**高齢女性**および**高齢・社会政策**における**ジェンダー視点**について**触れられていない**。

そこでJAWWはゼロドラフトに

- 1) 既存のパラグラフに**高齢女性**に関する**用語を含めること**
- 2) 新しく**高齢女性**に関する**パラグラフをつくる** ことを提案。

《根拠》 **事務総長報告(E/CN.6/2024/3)**には**高齢期の女性の貧困に関する文言が1カ所含まれていた**。

- その他、アジアの国ぐににおける急速な高齢化の進展に日本の経験を生かす。
- UNECE(国際連合欧州経済委員会)の先行(文書の報告)。
- APWWからの意見提出に当たり、JAWWから**高齢者女性の課題を提案、掲載**されている。(E/CN.6/2024/NGO/3)

# ゼロドラフトに用語を含めるよう提案した例

ゼロドラフト Para 14 への追加提案（赤色）（黒色は元の部分）

It recognizes that systemic bias embedded in the economic and social structures of society expose women living in poverty to a disproportionately high risk of violence and in turn, violence heightens women's risk of poverty and economic hardship, **as a higher likelihood of experiencing poverty, violence and homelessness in old age.**

提案部分

《理由/出典》 **E/CN.6/2024/3**（事務総長報告） para30: Women and girls facing sexual harassment at work, violence at home or violence on the streets are unable to participate on an equal basis in the labour market, which translates into limited or no access to contributory social security benefits and **a higher likelihood of experiencing poverty, violence and homelessness in old age** (A/HRC/53/39)

根拠

# 成果

合意結論では older women(6回)、older person(4回)、old age (1回) 合計11回言及。高齡女性に特化したパラグラフができた。

《認識》 高齡女性は経済・社会に貢献している

《課題》 高齡女性の人権と基本的自由の実現（年齢差別、虐待、性暴力、社会的孤立・孤独、社会保護、食料、水、住居、健康、雇用、ICT、司法サービスなど）

《取組提案》 高齡女性が一層貢献できるように、

- 多次元の貧困の女性や少女に与える影響の検証に高齡者女性を含める
- 都市政策、貧困削減戦略に高齡者の権利を主流化する
- 高齡女性の所得保障へのアクセスを含む社会保護制度を強化する
- ケア経済への持続的な投資、ワーク・ライフ・バランスの促進（無償のケアと家事労働の不均衡な分担の認識、削減、再分配）

# 今後に向けて

- CSWの合意結論へのインプットに関し
  - 国内の現実から得られた課題を意見としてまとめる
  - 意見を深め、他団体と連携して影響力を強める
  - 早くからインプットを準備する
- 成果を日本でどう生かすか
  - 高齢女性は経済・社会に貢献しているという視点の提示
  - 高齢女性の人権と基本的自由の実現の視点からの既存の取組みの見直し
  - 経済・社会、貧困削減政策に高齢者の権利を主流化する
  - ケア経済への持続的な投資　などを検証・提案する